

令和7年度 同和問題をはじめとする
人権問題に関する地域医療従事者研修

インターネット上の誹謗中傷について



福岡県の人権の花
ひまわり

ヒューマン博士
(福岡県の人権啓発キャラクター)

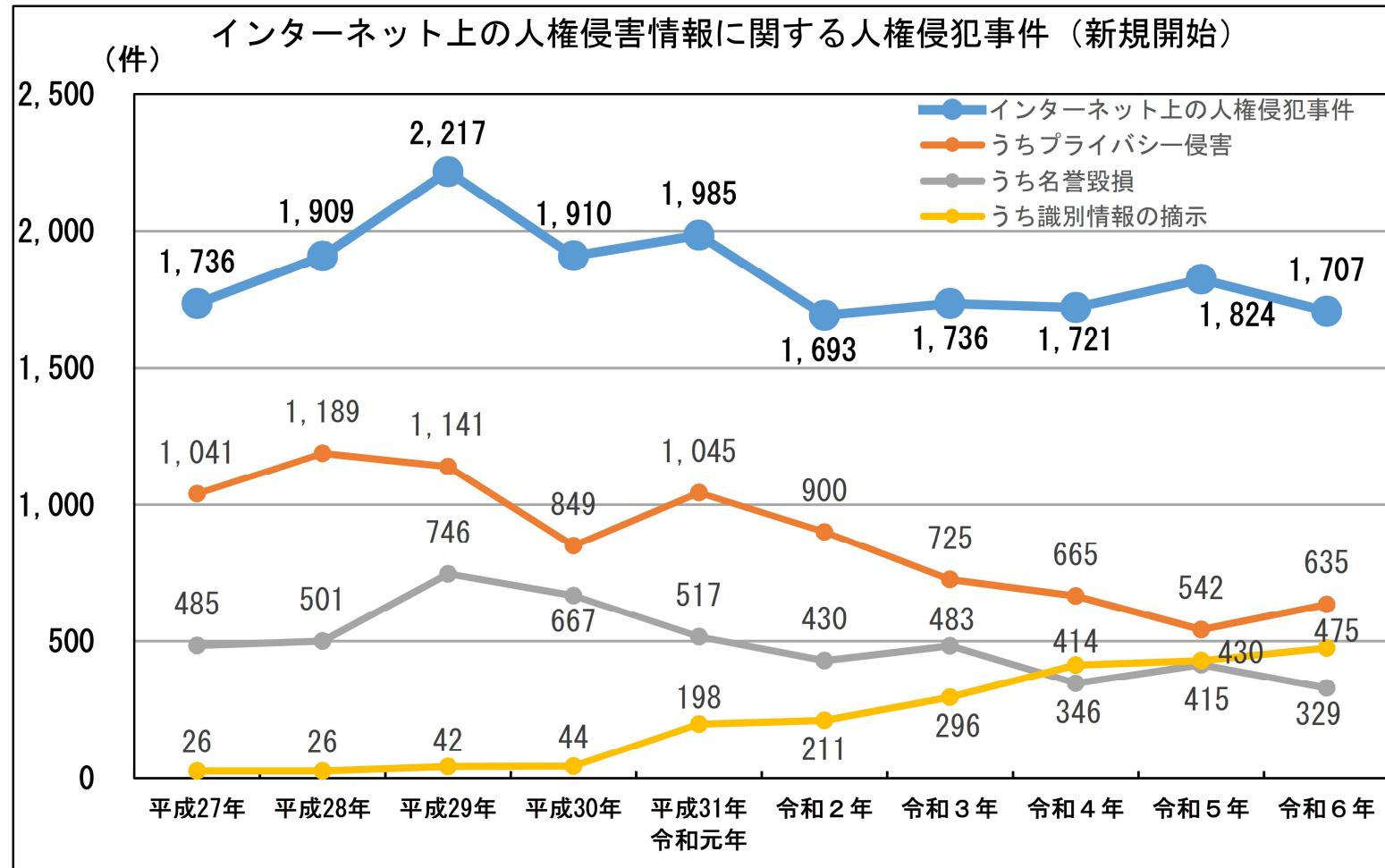


目 次

1. インターネット上の誹謗中傷の現状について………P3
2. 本県の取組みについて……………P8
3. インターネットリテラシーについて……………P17
4. まとめ……………P22

インターネット上の誹謗中傷の現状

国内の状況

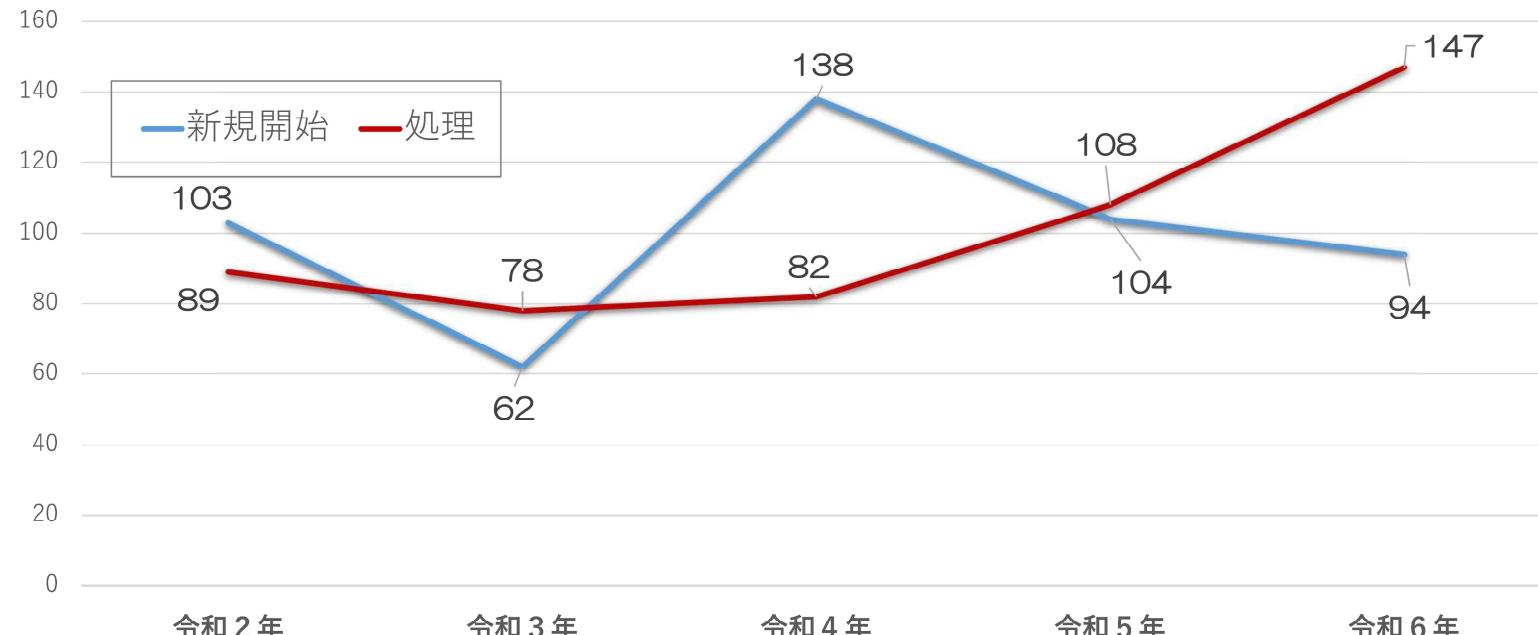


出典:法務省発表「令和6年における「人権侵犯事件」の状況について(概要)」より

県内の状況

3 インターネット上の人権侵害情報に関する人権侵犯事件について

インターネット上の人権侵害情報に関する人権侵犯事件

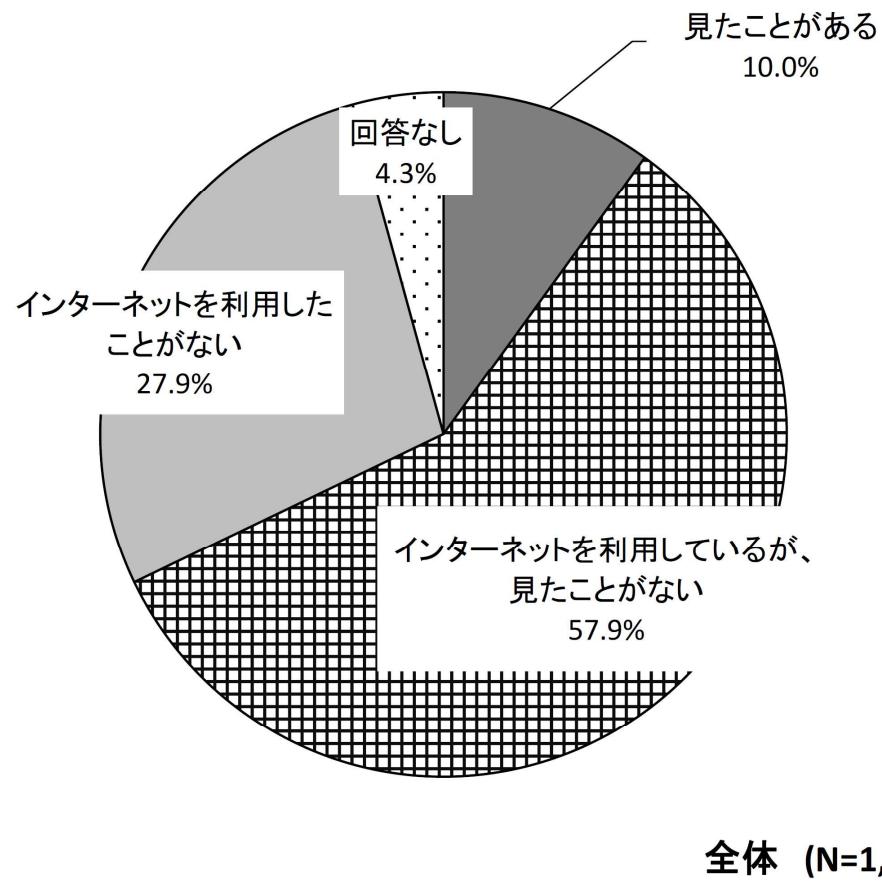


出典:福岡法務局発表「令和6年における「人権侵犯事件」の状況について(概要)」より

県内の状況(令和3年度 県民意識調査結果)

図14 インターネット上の部落差別（同和問題）

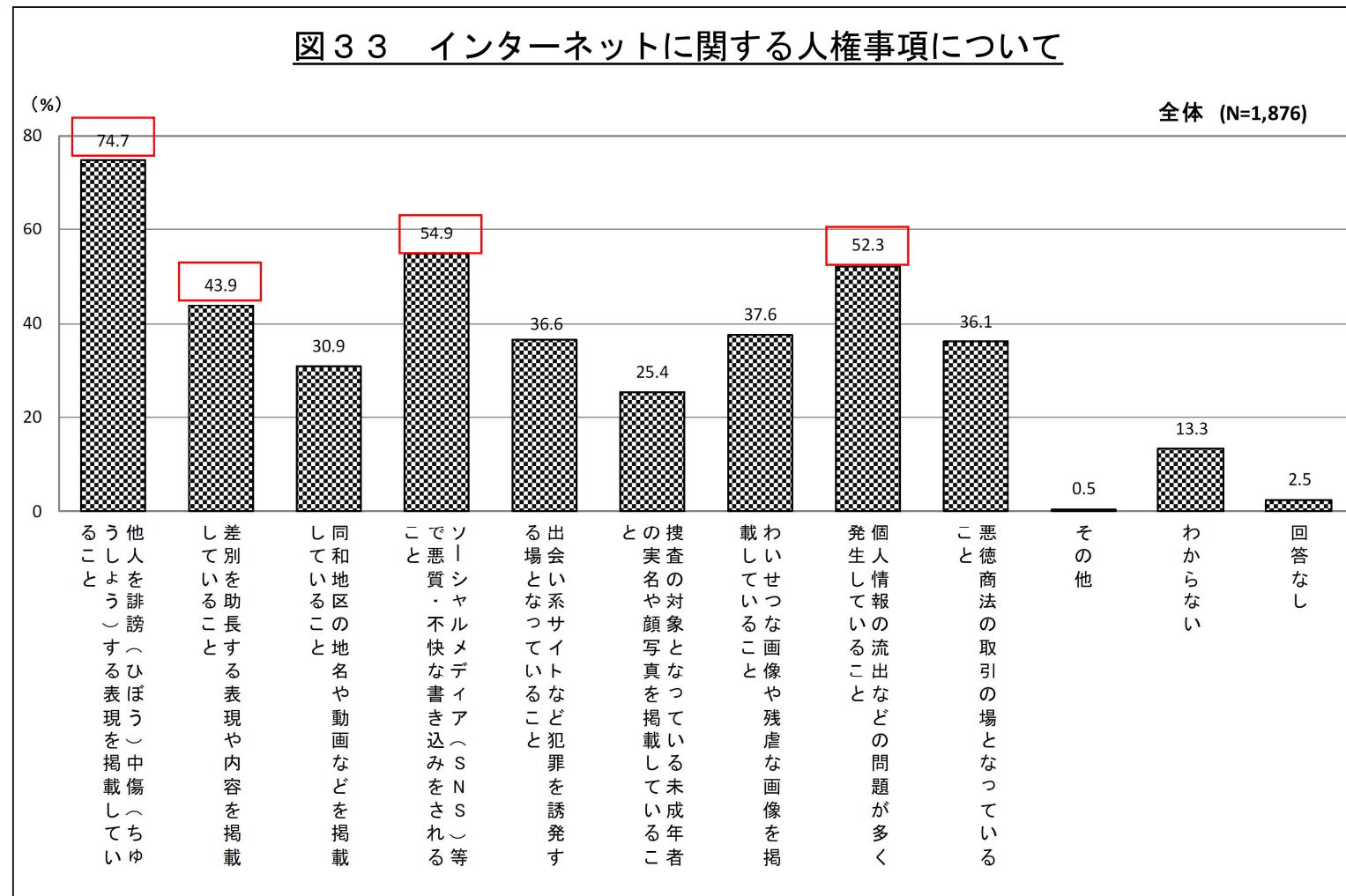
に関する人権侵害を見たことがあるか



県内の状況(令和3年度 県民意識調査結果)

(インターネットに関する事柄で人権が特に尊重されていない、又は侵害されていると思うこと)

図33 インターネットに関する人権事項について



本県の取組

本県の取組(モニタリング及び削除要請)

(1) 開始時期

2020年7月

(2) 職員体制

人権・同和対策局職員が毎日モニタリング及び削除要請を実施
※2022年4月からは、専任の職員を配置。

(3) 対象サイト

Yahoo！知恵袋、5ちゃんねる、2ちゃんねる、爆サイ九州版、
YouTube、Yahoo！不動産、まちBBS九州版、
X(旧Twitter(2022年4月から))

本県の取組(モニタリング及び削除要請)

(4) モニタリング実績(2020年7月～2025年3月)	
差別書き込み確認件数	9,820件
削除要請前に削除された書き込み	6件
サイト管理者への削除要請件数	9,814件
法務局への削除要請依頼件数	447件
削除件数(要請前に削除されたもの含む)	5,170件 (削除率52.6%)
未削除件数	4,650件

本県の取組(モニタリング及び削除要請)

(5) インターネットモニタリング及び削除要請の対象について

1) 特定地域に対するもの

特定の地域を同和地区である、又はあったとする書き込みや動画等

＜事例＞

- ・「■■(地名)は部落」
- ・「▲▲(施設名)が同和地区にある」
- ・同和地区を記録した動画・写真、または地図の投稿。

2) 特定の個人・法人・団体に対するもの

特定の個人・法人・団体に対する差別的又は差別を助長する書き込みや動画等

＜事例＞

- ・福岡と言えば■■(人名)、■■(人名)と言えば同和。
- ・■■(地名)にある▲▲(店名)っていうお店最悪。被差別部落からやってきた。

本県の取組(モニタリング及び削除要請)

3)不特定者に対するもの

特定の属性(姓、職業、地域)に属する不特定多数の者に対する差別的又は差別を助長する書き込みや動画等

<事例>

- ・部落●●(賤称語)だらけ福岡。
- ・■■(地域名)。この地域の小学校や中学校に素行不良の人たちが多い理由は、同和部落などの人たちが多いから。

【対象の判断根拠】

- ・法務省依命通知(平成30年12月27日法務省権調第123号「インターネット上の同和地区に関する識別情報の摘示事案の立件及び処理について(依命通知)」)を踏まえて、整理しているもの。

※ただし、3)の「不特定者に対するもの」は、上記依命通知において、削除要請の対象となっていないが、このような不特定の書き込みにおいても差別を助長するものになり得る為、モニタリング・削除要請の対象としております。

本県の取組(県民啓発)

(1) 啓発動画による県民啓発

県民向け啓発動画を作成し、テレビスポットCMやユーチューブによる動画配信を行っている。

タイトル	人権啓発テレビCM 2023
テーマ	インターネットによる人権侵害「画面の中？」篇
制作	福岡県、北九州市、福岡市、 (公財)福岡県人権啓発情報センター
■ 概要	
一向になくならないインターネット上の誹謗中傷。こうした誹謗中傷をなくすためにも、インターネット利用者への啓発や意識向上を図る必要があります。インターネットに「書き込む」という行為は画面上に表示される文字や画像に対して行われますが、「書き込み」が向けられる相手は生身の「人間」です。本CMでは、相手が生身の人間であることを誰にでも分かるような動画として制作しました。	
 見る 	

種類	人権啓発テレビCM 2020
テーマ	何かを書き込む。情報を信じる。その前に考えてみよう。 「ドミノ」編
制作	福岡県、北九州市、福岡市、 (公財)福岡県人権啓発情報センター (2020年12月制作)
■ 概要	
安易な書き込みが拡散され、影響が無限に広がつて行くことを、スマートフォンで構成されたドミノが分岐しながら進んでいく様子を用いて表現することで視覚化しました。差別書き込みや誤った情報の拡散を減らすことを啓発する内容としました。	
 	

本県の取組(県民啓発)

(2) ラジオ番組や講演会などによる県民啓発(主な実績)

ラジオ番組	<ul style="list-style-type: none">「ネット上のプライバシー・人権侵害について」 (令和3年RKBラジオ「We Love Human」)「オンライン社会と人権」(令和4年RKBラジオ)「インターネットと人権侵害」(令和5年RKBラジオ)「ネットと人権」(令和6年RKBラジオ)
講演会	<ul style="list-style-type: none">「情報化社会と部落差別解消推進法」 (令和元年度人権週間講演会)「現代社会における変容する部落差別」 (令和3年度同和問題啓発強調月間講演会)「人の世に熱と光を」 (令和4年度同和問題啓発強調月間講演会)「あたらしい部落問題」 (令和5年度同和問題啓発強調月間講演会)
特別展	<ul style="list-style-type: none">「ネット社会と反差別」 (令和3年度同和問題啓発強調月間特別展)

本県の取組(県民啓発)

(3) 県ホームページによる啓発や相談窓口の案内

[トップページ](#) > [防災・くらし](#) > [人権・男女共同参画](#) > [人権啓発](#) > インターネットを悪用した人権侵害をなくしましょう

インターネットを悪用した人権侵害をなくしましょう



更新日:2025年1月30日更新 [通常ページへ戻る](#)

インターネットによりコミュニケーションの輪が広がり便利になる一方で、インターネットを悪用した行為が増えています。

特定の個人や地域への中傷や侮蔑、無責任なうわさ、個人のプライバシーに関する情報の無断掲示など、人権やプライバシーの侵害につながる情報が流され、広まっています。また、特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的発言(いわゆるヘイトスピーチ)や、特定の地域に対する部落差別に関する書き込みが問題となっています。

さらに、自殺を誘うような情報等、インターネット上の有害情報に起因して犯罪やトラブルに巻き込まれ、被害に遭うなどの人権侵害事案も発生しています。特定の個人や団体を誹謗中傷し、名誉を棄損する行為は犯罪であり、民事的責任だけでなく、刑事的責任を負うこともあります。

安易な書き込みで他の人の人権を傷つけないために、インターネットの特性を踏まえた上で、インターネット上で起り得る人権侵害について理解を深め、ルールやモラルを守って利用するようにしましょう。



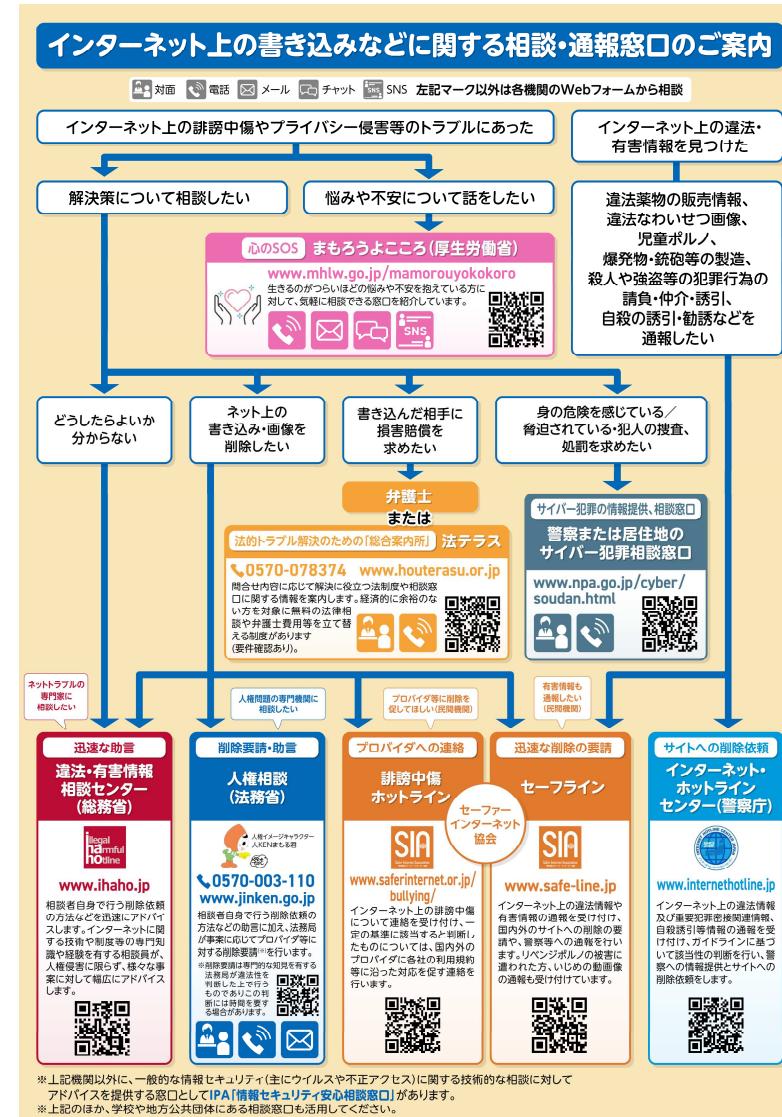
インターネットによる人権侵害「画面の中?」篇

※上記ページは、県HPの画面コピーしたものです。

本県の取組(県民啓発)

(3) 県ホームページによる啓発や相談窓口の案内

県ホームページにおいて、「啓発動画による県民への啓発」や「誹謗・中傷、名誉棄損などのトラブルや削除方法の場合」、「SNSの利用により悩んだ場合」などの相談窓口を案内しております。



インターネットリテラシーについて

インターネット上の誹謗中傷

- ・同和地区に対する誹謗中傷
 - ・著名人への誹謗中傷
 - ・ヘイトスピーチ
- など

ニセ情報・誤情報

ニセ情報とは？

.....意図的・意識的に作られたウソ
.....虚偽の情報

誤情報とは？

.....勘違いや誤解により拡散した間違い情報

騙されないために

- 情報源はあるか？
- 発信者はその分野の専門家か？
- 他のメディアではどう言われているか？
- その画像は本物か？

情報を発信する際の注意点

- 発信する情報が正しいのか確認して発信する
- 感情的になっている状態で発信しない
- 詐謗中傷になっていないか、相手の立場になって、十分に考えてから発信する
- 本人の許可を得ていない個人情報や写真等の発信は行わない

まとめ

人権が尊重される
心豊かな社会の実現に向けて



ヒューマン博士
(福岡県の人権啓発キャラクター)

ご視聴、ありがとうございました。